

2023年 秋（9月～11月）の天候経過

令和5年12月1日
新潟地方气象台

1. 北陸地方の今秋（9月～11月）の特徴

【かなりの高温・多雨・多照】

北陸地方の秋（9月～11月）は、高気圧に覆われやすく、晴れた日が多かったことや、暖かい空気に覆われやすかったため多照で残暑厳しく、秋の平均気温が1946年の統計開始以降、1位の記録的な高温となった。低気圧や前線の通過では、暖かく湿った空気の影響で多雨となった。

2. 3か月平均（合計）と月別の平均気温・降水量・日照時間の平年差（比）と階級

北陸地方平均	9～11月	9月	10月	11月
平均気温平年差	+1.5℃	+3.2℃	0.0℃	+1.4℃
階級	かなり高い	かなり高い	平年並	高い
降水量平年比	115%	98%	118%	130%
階級	多い	平年並	多い	多い
日照時間平年比	106%	94%	116%	108%
階級	多い	平年並	多い	多い

※北陸地方平均とは、北陸地方にある気象官署及び特別地域気象観測所（9地点）ごとの平年差（比）を平均したものです。

3. 月別の天候経過

（9月）【平年に比べ偏西風が北に偏って流れ、太平洋高気圧が強く かなりの高温】

平年に比べ偏西風が北に偏って流れ、太平洋高気圧が日本の東で強かった。月を通して全国的に暖かい空気に覆われやすく、月の平均気温は1946年の統計開始以降、1位の記録的な高温となった。

（10月）【天気は周期的に変化 多雨・多照】

高気圧と低気圧や前線が交互に通過し天気は周期的に変化した。低気圧や低気圧通過後の寒気の影響を受けやすく降水量は多くなったが、回復は早かったため日照時間は多かった。

（11月）【気温の変動大きく 高温・多雨・多照】

上旬は晴れの日が多く、低気圧や前線の通過前に暖かく湿った空気の影響を受け、福井で日最高気温が28.0℃と1897年の統計開始以降11月として高い方から第1位を記録するなど、記録的な高温となったが、中旬以降、強い寒気がたびたび入り気温の変動が大きかった。月の平均気温は高く、日照時間は多く、降水量は多かった。

4. 参考資料

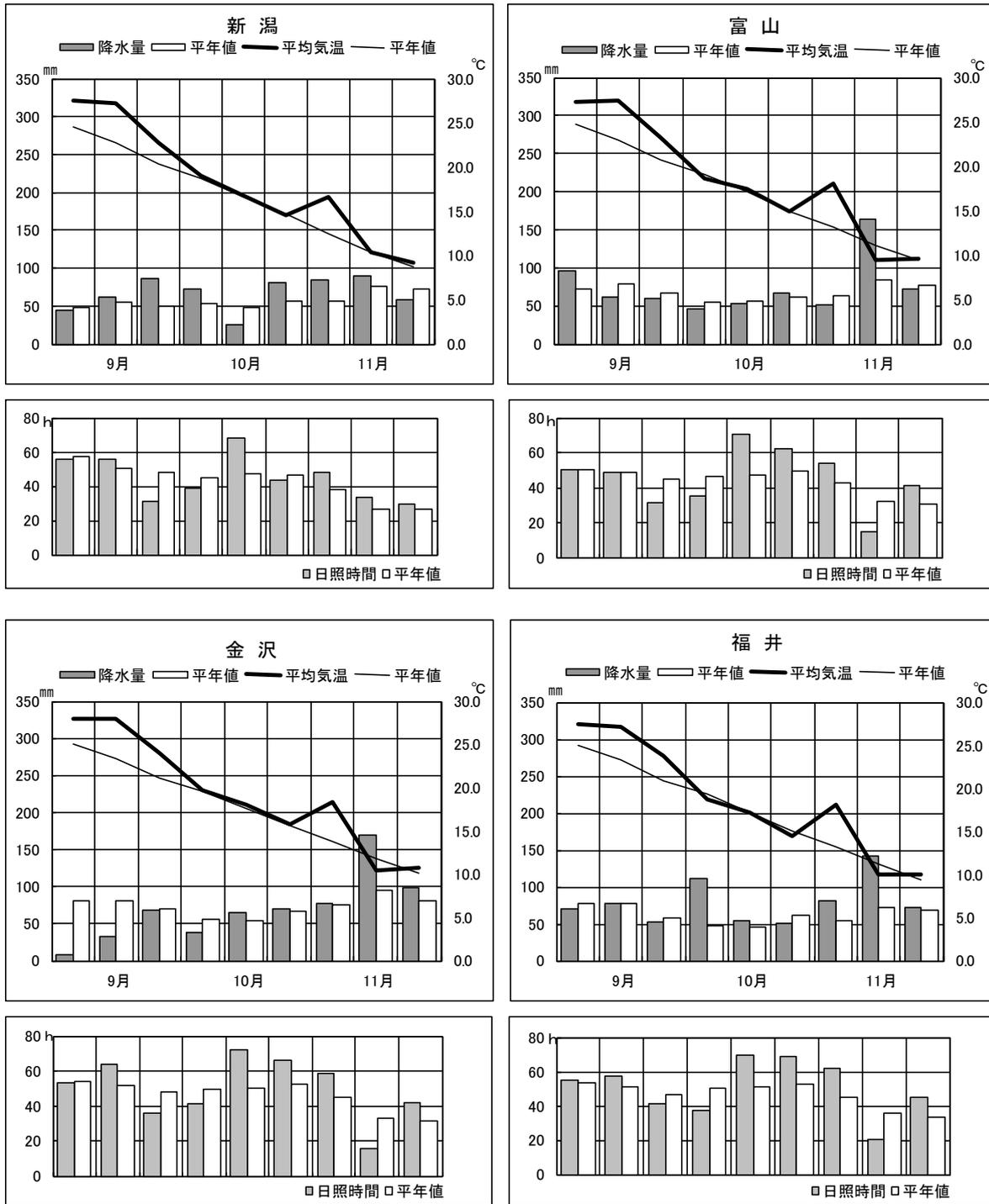


図1 新潟・富山・金沢・福井 旬平均気温・降水量・日照時間時系列

表1 北陸地方における9～11月の平均気温・降水量・日照時間

平均気温	9月		10月		11月		3か月平均	
	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)	実況値 ℃	平年差℃ (階級)
新潟	25.8	+3.3(++)	16.7	0.0(O)	12.1	+1.6(++)	18.2	+1.6(++)
高田	25.3	+3.0(++)	16.3	-0.1(O)	11.8	+1.3(+)	17.8	+1.4(++)
相川	25.5	+3.0(++)	17.7	+0.5(+)	13.3	+1.5(++)	18.8	+1.6(++)
富山	26.0	+3.2(++)	16.9	-0.1(O)	12.4	+1.2(+)	18.4	+1.4(++)
伏木	25.9	+3.2(++)	16.8	-0.2(O)	12.3	+1.2(+)	18.3	+1.3(++)
金沢	26.6	+3.4(++)	17.8	+0.2(O)	13.2	+1.3(+)	19.2	+1.7(++)
輪島	25.2	+3.2(++)	16.3	0.0(O)	12.4	+1.6(++)	18.0	+1.6(++)
福井	26.2	+3.1(++)	16.7	-0.4(-)	12.8	+1.5(+)	18.6	+1.4(++)
敦賀	26.7	+3.0(++)	17.9	-0.2(O)	14.0	+1.3(+)	19.5	+1.3(++)
北陸平均		+3.2(++)		0.0(O)		+1.4(+)		+1.5(++)

降水量	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)	実況値 mm	平年比% (階級)
新潟	192.5	127(+)	180.0	114(+)	233.5	115(+)	606.0	118(+)
高田	236.0	115(O)	377.0	176(++)	369.0	110(+)	982.0	130(+)
相川	215.5	154(+)	134.0	101(O)	234.5	151(++)	584.0	137(+)
富山	217.0	99(O)	166.0	97(O)	287.0	128(+)	670.0	109(+)
伏木	174.0	85(O)	119.0	74(-)	303.0	137(+)	596.0	101(O)
金沢	108.0	47(-)	173.5	98(O)	344.5	137(+)	626.0	95(O)
輪島	138.5	65(O)	263.0	154(++)	339.0	146(++)	740.5	120(+)
福井	202.0	95(O)	216.0	140(+)	294.5	150(++)	712.5	127(+)
敦賀	197.0	96(O)	164.0	107(O)	161.5	92(O)	522.5	98(O)
北陸平均		98(O)		118(+)		130(+)		115(+)

日照時間	9月		10月		11月		3か月合計	
	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)	実況値 h	平年比% (階級)
新潟	142.8	91(-)	150.7	109(O)	111.1	121(++)	404.6	105(+)
高田	122.4	90(-)	160.0	121(++)	127.0	122(++)	409.4	110(+)
相川	135.2	86(-)	167.6	114(+)	89.1	93(-)	391.9	98(-)
富山	129.9	90(-)	168.3	118(+)	109.6	104(O)	407.8	104(+)
伏木	132.8	90(-)	175.7	120(++)	107.8	103(O)	416.3	105(+)
金沢	152.8	99(O)	180.0	118(+)	116.1	107(+)	448.9	108(+)
輪島	129.1	90(O)	146.9	105(O)	88.3	98(O)	364.3	98(O)
福井	153.8	102(O)	175.9	114(+)	127.4	111(+)	457.1	109(+)
敦賀	159.6	108(O)	176.2	121(+)	126.9	114(+)	462.7	114(++)
北陸平均		94(O)		116(+)		108(+)		106(+)

注1) 平年値は1991～2020年の資料から求めています。

注2) 階級欄の符号は、以下の事を示します。

(-) : 低い(少ない), (O) : 平年並, (+) : 高い(多い)

(-*) : かなり低い(かなり少ない), (+*) : かなり高い(かなり多い)

注3) 値の横に「や」がある場合には使用したデータに欠測等が含まれていることを示し、「×」は欠測を示します。

) 付きの値は正常の値とみなせませんが、) 付きの値は欠測等が多いため正常な値と同等とはみなせません。このため、統計日数(統計に用いた品質が十分な日数)を气象台等に確認して、品質を確かめてください。

表2 北陸地方における9～11月の累年極値・順位（3位以内）更新

3か月間の平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 °C	平年差 °C	これまでの最高 °C (西暦年)	開始年	平年値 °C
9-11	1	輪島	18.0	+1.6	17.3 (2004)	1930	16.4
		相川	18.8	+1.6	18.3 (2020)	1912	17.2
		新潟	18.2	+1.6	17.7 (2004)	1882	16.6
		金沢	19.2	+1.7	18.5 (2019)	1883	17.5
		伏木	18.3	+1.3	18.0 (1961)	1885	17.0
		富山	18.4	+1.4	17.9 (2022)	1940	17.0
		高田	17.8	+1.4	17.3 (2004)	1923	16.4
		福井	18.6	+1.4	18.3 (2019)	1898	17.2
		敦賀	19.5	+1.3	19.2 (2019)	1898	18.2

月平均気温高い方からの順位更新

月	順位	地点名	平均気温 °C	平年差 °C	これまでの最高 °C (西暦年)	開始年	平年値 °C
9	1	輪島	25.2	+3.2	24.4 (2012)	1929	22.0
		相川	25.5	+3.0	25.3 (2012)	1911	22.5
		新潟	25.8	+3.3	25.2 (2012)	1881	22.5
		金沢	26.6	+3.4	25.2 (2012)	1882	23.2
		伏木	25.9	+3.2	24.8 (2012)	1884	22.7
		富山	26.0	+3.2	25.1 (2012)	1939	22.8
		高田	25.3	+3.0	24.5 (2012)	1922	22.3
		福井	26.2	+3.1	25.1 (1999)	1897	23.1
		敦賀	26.7	+3.0	25.6 (2007)	1898	23.7
11	3	輪島	12.4 =	+1.6	12.7 (2004)	1929	10.8
		相川	13.3	+1.5	13.7 (2004)	1911	11.8

月降水量多い方からの順位更新

月	順位	地点名	降水量 mm	平年比 %	これまでの最大 mm (西暦年)	開始年	平年値 mm
10	2	高田	377.0	176	426.8 (1961)	1922	213.9

5. 北陸地方気象官署における寒候期現象（2023年11月30日まで）

表3 初冠雪

山岳名	観測気象官署	今年	昨年	平年	これまでの最早
立山	富山地方気象台	10. 8	10. 6	10. 12	1981. 9. 14
白山	金沢地方気象台	10. 8	10. 25	10. 21	1913. 9. 1

表4 初霜・初氷・初雪

※空欄は期間内の観測なし

		初霜			初氷			初雪		
		今年	昨年	平年	今年	昨年	平年	今年	昨年	平年
新潟県	新潟		11. 28	11. 27		12. 3	12. 3		12. 2	11. 26
富山県	富山	11. 21	12. 3	11. 25		12. 21	12. 2		12. 14	12. 3
石川県	金沢		---	12. 4		12. 28	12. 13		12. 14	11. 24
福井県	福井		12. 28	11. 28		12. 21	12. 3		12. 14	12. 3

6. 天候情報発表状況

なし

（注）この季節のまとめは、北陸地方の気象官署および特別地域気象観測所における気象観測値等をまとめたものです。なお、資料は速報値であり後日の調査で修正されることがあります。